2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名	森尾電機株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6647	URL	http://www.morio.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	菊地　裕之
問合せ先責任者	（役職名） 取締役	（氏名）	清水　毅　　(TEL) 03-3691-3181
半期報告書提出予定日	2026年11月12日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	5,183	41.8	565	550.8	580	510.8	399	478.5
2026年３月期中間期	3,654	△9.7	86	△22.6	94	△14.9	68	△9.1

（注）包括利益　2027年３月期中間期　390百万円（　32.8%）　2026年３月期中間期　294百万円（　―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	301.57	―
2026年３月期中間期	51.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	9,597	6,364	66.3
2026年３月期	9,548	6,059	63.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　6,364百万円　　2026年３月期　6,059百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	―	―	65.00	65.00
2027年３月期	―	―			
2027年３月期(予想)			―	65.00	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	15.8	900	5.1	900	3.3	600	△7.5	453.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	1,425,000株	2026年３月期	1,425,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	101,622株	2026年３月期	101,600株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	1,323,393株	2026年３月期中間期	1,338,471株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いたものの、地政学リスクに伴う原材料・エネルギー価格の高騰や人手不足による人件費・物流費の上昇などの影響を受けて、幅広い品目で物価の上昇が続きました。また中東情勢やロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、米国の通商政策など、企業活動を取り巻く環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、営業活動・生産活動を展開した結果、当中間連結会計期間の売上高は51億83百万円（前年同期比15億28百万円、41.8％増）となり、受注高は69億67百万円（前年同期比３億47百万円、5.2％増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

［電気機器製造販売事業］

電気機器製造販売事業の売上高は51億６百万円（前年同期比15億28百万円、42.7％増）となり、受注高は69億67百万円（前年同期比３億47百万円、5.2％増）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内鉄道車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は38億30百万円（前年同期比８億84百万円、30.0％増）となり、受注高は55億60百万円（前年同期比２億59百万円、4.5％減）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心に受注活動を展開した結果、売上高は５億80百万円（前年同期比20百万円、3.7％増）となり、受注高は９億42百万円（前年同期比２億４百万円、27.8％増）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への船舶用機器を中心に受注活動を展開した結果、売上高は６億95百万円（前年同期比６億23百万円、866.3％増）となり、受注高は４億65百万円（前年同期比４億１百万円、632.0％増）となりました。

［不動産関連事業］

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は76百万円（前年同期比０百万円、0.2％減）となりました。

利益につきましては、主力の鉄道関連事業及び船舶等関連事業の売上高が堅調に推移したことにより、当中間連結会計期間の営業利益は５億65百万円（前年同期比４億78百万円、550.8％増）、経常利益は５億80百万円（前年同期比４億85百万円、510.8％増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は３億99百万円（前年同期比３億30百万円、478.5％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.4％増加し、60億30百万円となりました。これは、主として現金及び預金が１億59百万円、棚卸資産が１億77百万円増加し、受取手形及び売掛金が72百万円、電子記録債権が１億32百万円減少したこと等によります。

（固定資産）

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.9％減少し、35億67百万円となりました。これは、主として無形固定資産が22百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.5％増加し、95億97百万円となりました。

（流動負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.8％減少し、25億59百万円となりました。これは、主として短期借入金が２億33百万円減少したこと等によります。

（固定負債）

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.4％減少し、６億74百万円となりました。これは、主として長期借入金が19百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて7.3％減少し、32億33百万円となりました。

（純資産）

株主資本は、前連結会計年度末に比べて6.2%増加し、53億35百万円となりました。これは、主として利益剰余金が３億13百万円増加したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、10億29百万円となりました。これは、主として為替換算調整勘定が８百万円減少したこと等によります。

この結果、純資産合計は前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、63億64百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ１億59百万円増加し、８億20百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は５億88百万円（前年同期は４億６百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前中間純利益５億76百万円、減価償却費１億12百万円、売上債権の減少額２億３百万円、未収消費税等の減少額57百万円、未払消費税等の増加額61百万円であり、支出については棚卸資産の増加額１億82百万円、法人税等の支払額１億94百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は66百万円（前年同期は１億14百万円の使用）となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出55百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は３億60百万円（前年同期は５億20百万円の使用）となりました。

この主な要因は、短期借入金の減少額２億31百万円、配当金の支払額85百万円等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年５月15日に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	900,986	1,060,318
受取手形及び売掛金	1,522,171	1,449,777
電子記録債権	368,422	235,975
商品及び製品	163,077	154,366
仕掛品	1,837,559	2,006,278
原材料及び貯蔵品	1,071,781	1,089,503
その他	85,287	33,907
流動資産合計	5,949,286	6,030,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,253,061	3,274,944
減価償却累計額	△1,996,971	△2,033,277
建物及び構築物（純額）	1,256,090	1,241,667
土地	63,720	63,720
その他	850,301	863,027
減価償却累計額	△620,540	△604,236
その他（純額）	229,761	258,790
有形固定資産合計	1,549,572	1,564,178
無形固定資産	94,286	72,225
投資その他の資産		
投資有価証券	1,789,974	1,790,054
繰延税金資産	46,365	25,614
その他	118,946	115,659
投資その他の資産合計	1,955,286	1,931,329
固定資産合計	3,599,145	3,567,733
資産合計	9,548,432	9,597,860

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	558,311	537,278
電子記録債務	253,726	259,626
短期借入金	1,351,912	1,118,671
未払法人税等	210,951	188,265
賞与引当金	201,480	239,000
役員賞与引当金	48,000	－
その他	180,655	216,175
流動負債合計	2,805,037	2,559,016
固定負債		
長期借入金	280,052	260,054
繰延税金負債	315,162	299,110
その他	88,295	114,961
固定負債合計	683,509	674,126
負債合計	3,488,546	3,233,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	3,240,488	3,553,563
自己株式	△163,720	△163,791
株主資本合計	5,022,540	5,335,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	972,210	972,089
為替換算調整勘定	65,133	57,082
その他の包括利益累計額合計	1,037,344	1,029,172
純資産合計	6,059,885	6,364,717
負債純資産合計	9,548,432	9,597,860

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	3,654,491	5,183,287
売上原価	3,012,070	4,017,341
売上総利益	642,420	1,165,946
販売費及び一般管理費	555,520	600,430
営業利益	86,899	565,515
営業外収益		
受取利息	65	666
受取配当金	13,197	14,643
受取補償金	－	5,090
雑収入	7,347	5,445
営業外収益合計	20,610	25,846
営業外費用		
支払利息	10,862	9,552
為替差損	1,680	1,775
雑損失	0	0
営業外費用合計	12,544	11,328
経常利益	94,966	580,033
特別利益		
廃棄物処理費用引当金戻入益	2,330	－
固定資産売却益	933	8
特別利益合計	3,263	8
特別損失		
固定資産除却損	0	3,559
特別損失合計	0	3,559
税金等調整前中間純利益	98,229	576,483
法人税、住民税及び事業税	8,854	173,044
法人税等調整額	20,390	4,342
法人税等合計	29,244	177,386
中間純利益	68,985	399,096
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純利益	68,985	399,096

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	68,985	399,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	225,093	△120
為替換算調整勘定	381	△8,050
その他の包括利益合計	225,475	△8,171
中間包括利益	294,460	390,924
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	294,460	390,924
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	98,229	576,483
減価償却費	105,139	112,620
受取利息及び受取配当金	△13,263	△15,310
支払利息	10,862	9,552
売上債権の増減額（△は増加）	1,069,805	203,286
棚卸資産の増減額（△は増加）	△401,841	△182,561
仕入債務の増減額（△は減少）	△57,972	△15,105
長期前払費用償却額	450	465
賞与引当金の増減額（△は減少）	29,130	37,520
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△48,000	△48,000
廃棄物処理費用引当金の増減額（△は減少）	△25,630	－
固定資産除売却損益（△は益）	△933	3,550
その他の営業外損益（△は益）	△420	△258
未収消費税等の増減額（△は増加）	△37,848	57,066
未払消費税等の増減額（△は減少）	△100,005	61,099
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△6,912	△3,742
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△23,256	△20,324
その他	△4,479	△621
小計	593,053	775,720
利息及び配当金の受取額	13,263	15,310
利息の支払額	△10,903	△8,474
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△189,081	△194,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	406,330	588,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△76,131	△55,034
有形固定資産の売却による収入	733	127
無形固定資産の取得による支出	△39,080	△9,606
有形固定資産の除却による支出	－	△1,373
投資有価証券の取得による支出	△254	△256
預り保証金の返還による支出	△6	△220
預り保証金の受入による収入	19	－
長期前払費用の取得による支出	－	△343
投資その他の資産の増減額（△は増加）	58	△122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114,661	△66,826
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△346,610	△231,976
長期借入金の返済による支出	△19,998	△19,998
リース債務の返済による支出	△32,648	△22,640
自己株式の取得による支出	△41,475	△71
配当金の支払額	△80,090	△85,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	△520,822	△360,183
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,124	△2,130
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△230,277	159,332
現金及び現金同等物の期首残高	693,734	660,986
現金及び現金同等物の中間期末残高	463,457	820,318

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	電気機器製造販売事業	不動産関連事業	合計	調整額(注)1	中間連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,577,557	76,933	3,654,491	―	3,654,491
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	3,577,557	76,933	3,654,491	―	3,654,491
セグメント利益	110,941	41,864	152,806	△65,906	86,899

（注）１．セグメント利益の調整額△65,906千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,906千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	電気機器製造販売事業	不動産関連事業	合計	調整額(注)1	中間連結損益計算書計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	5,106,528	76,758	5,183,287	―	5,183,287
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	5,106,528	76,758	5,183,287	―	5,183,287
セグメント利益	613,935	18,476	632,412	△66,896	565,515

（注）１．セグメント利益の調整額△66,896千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△66,896千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。